

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	施設管理事業	コード	01-01-16-04	担当課	環境課 衛生係
事業実施期間	昭和46年度～		担当者	馬場 敬士	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	生活しやすいまちづくり			
	小項目	火葬場・墓地			
	施策	市営墓地の整備と管理			

事業について	
目的	市有墓地を整備し、市民の墓地需要に対応する。
対象 (誰のために)	墓地を必要とする市民
内容	市有墓地の維持管理を行い、墓地需要に対応するため施設整備を行う。

事業の結果	17年度							
実施項目	回数など (単位)		回数など (単位)		回数など (単位)			
墓地数	15 ケ所							
墓所数	1,454 区画							
使用許可数	12 区画							
残区画数	56 区画							
事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,890	国県補助金等		直接事業費		国県補助金等	
	人件費	4,600	受益者負担	4,982	人件費		受益者負担	
	合計	7,490	市債	2,508	合計	0	一般財源等	0
必要人員	0.60 人							
結果指標①	結果指標名	墓地数						
	結果指標量	15						
	単位	ケ所						
	対前年比	—		0.00%				
	事業費	7,490,000 円						
結果指標②	結果指標名	墓所数						
	結果指標量	1,454						
	単位	区画						
	対前年比	—		0.00%				
	事業費	7,490,000 円						
単位当たりコスト①	499,333 円							
単位当たりコスト②	5,151 円							

事業の成果	17年度		
成果指標名	残区画数	式又は説明	使用許可を出していない区画数
成果指標量	56		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	56	到達目標年度	平成18年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である [関係法令等：備前市営墓地使用条例]
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	現在の市有墓地は残区画数が減少しているため、市民の墓地需要に対応するために、区画を造成する必要がある。備前地域：残区画数9(宿小池墓地のみ)、日生地域：残区画数0、吉永地域：残区画数47(興七郎谷霊園のみ)	評価区分 <A~E> C
------	---	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度	結果指標量① 15	結果指標量② 1,454
目標値	成果指標量 56	

改善事項	
評価の視点	改善内容 改善時期 改善により期待される効果
妥当性	各市有墓地の区画造成 H19以降 墓地需要の対応
効率性	
有効性	